

# JAITI 49

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL [jaiti@janis.or.jp](mailto:jaiti@janis.or.jp)

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発行 公益財団法人 日本農業研修場協力団  
 事務所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5  
 TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

## 今日のジャイチ

ネパールを襲った巨大地震から早くも四カ月が経過します。余震も比較的治まり、倒壊した建物の瓦礫等の処理も進んで、少しずつ今までの生活に戻りつつありますが、まだまだネパールの人びとの心の中には、地震への恐怖感は大いにあるように思えます。

地震が発生した当初は現地との連絡も思うようにとれず、被害の情報もなかなか確認できない状況の中で、支援者の皆さんからは早速に問い合わせやスタッフの安否の確認、何か支援できることはないかなど、大変なご心配をいただきました。

ネパールの人たちへ思いを寄せられる大勢の方々のご厚意のもとに、被災されました方々に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願わずにいられます。

ネパール中部で四月二十五日、マグニチュード七・八の地震が発生。カトマンズのヒンズー教寺院など歴史的建造物を含む多くの建物が倒壊。五月十二日もマグニチュード七・三の地震があり被害が拡大した。ネパール国内の死者は約八千九百人、約八百万人が被災した。



▲地震により倒壊した農家(ダマンにて)

## ネパール大地震

カトマンズ市内では、ダ

ルバール広場等の歴史遺産に見られる建造物の崩壊や、河川沿いの地盤の軟弱な一部の地域を除くと、地震により大きな被害を受けたことを感じさせないほどですが、農山村部ではその大半が簡素な建物であることから倒壊した家屋が多く、政府から支給されたというトタンで仮住まいを建てたり、外国からの支援による簡易ハウスで寝起きをしている状況にあります。

また、バシフアント校周辺の集落では、家屋の倒壊に加えて土砂崩れが危惧されることから、平地の安全な場所に設けられた避難所に



▲壊れた家の傍で本を読む少年

集団で移転して生活を共にしており、中には、今までの土地を離れて行くものもあるようです。ネパール政府としての抜本的な対策が見えていないことから、被害に遭われた人たちは廃材を利用したり、

知人からの借入金でわずかばかりの資材を購入して住宅を建築するなど、自らできる復興に取り組み始めていますが、本格的には雨季があとからなるのではないかと言われています。



▲崩落危険地域の人たちが避難所で共同生活(ナムター地区)



▲シンガポールから届けられた簡易ハウス

### 平成26年度 事業決算報告

科目	(単位:円)
<b>I 事業活動収支の部</b>	
1. 事業活動収入	
基本財産運用益	4,988,921
特定資産運用益	781,884
受取寄附金	1,648,816
雑収益	12,413
2. 事業活動支出	
開発途上国への農業技術の向上と普及、農業・学校団体への助成・支援及び農業・教育の啓発事業	5,472,744
3. 管理費支出	1,143,395
事業活動収支差額	815,895
<b>II 投資活動収支の部</b>	
1. 投資活動収入	
2. 投資活動支出	7,000,000
投資活動収支差額	-1,000,000
当期収支差額	-184,105
前期繰越収支差額	5,045,087
次期繰越収支差額	4,860,982

# ジャイチの 関係では

学校施設では、地震後に郡の教育事務所により被害調査が行われ、使用不可の建物には赤いステッカーが、使用できるものには緑のステッカーが貼られました。

ジャイチが関わってきたレカリ・バシフアント学校、カカニ・ブライター学校ではレカリ校舎とバシフアント校の三年生教室、カカニ・ブライター学校のホール内教室と学生寮などに赤ステッカーが貼られました。



▲壁が崩落したレカリ校の教室

したが、その他には建物の一部に様々な亀裂が生じてはいるものの壊滅的な状況にならずに済んでおり、使用可能な施設を利用して五月末から授業が再開されました。なお、バシフアント学校とブライター学校の生徒それぞれ一名が尊い命を失いました。

多くの生徒たちは家屋が倒壊してしまったために家に帰っても勉強する場所がなくなってしまうたり、保護者たちは授業料や教材、文房具等の費用が払えないなど大きな困難を抱えており、生徒数の減少傾向も課題となっております。

## 救援金

ネパール大震災を受け、被災地の支援のため五月八日に臨時理事会を開催して救援募金を行うことを決定し、ジャイチが支援するレカリ・バシフアント学校とカカニ・ブライター学校の二つの学校施設の修復と、被災により勉強が困難になる生徒たちへの支援を目的に、募金を開始しました。これまでジャイチに支援を寄せていただいている皆さんをはじめ、友人知人に声掛けをされた方やイベントの開催で行った募金を寄せていただいた方など、大変大勢の方々からご協力をいただき、当初目標を上回る五、一八二、二八五円(八



▲大きく損壊したバシフアント校の3年生の校舎



▲教育事務所の被害調査で貼られた使用不可のステッカー(レカリ校)

- 月十日現在)となりました。皆さんから託された支援金は、ジャイチネパールを通じて被災地の救援に充てていきます。
- ① 校施設等の修繕
    - ・レカリ校教室の崩落した内壁の修復
    - ・バシフアント校のクラス三(三年生)教室の建て替え
    - ・クラス二(二年生)教室、給食棟、ゲストハウスのひび割れ修繕
    - ・カカニ・ブライター学校のホール内の補強
    - ・生徒、教員宿舎の改修
    - ・ジャイチネパール事務所
  - ② 生徒への就学支援
    - ・授業料、教材費用を助成

## 理事長あいさつ

ご協力ありがとうございます。



この度のネパール大震災にあたりましては、大変多くの皆様方から物心に亘りましてご支援を賜り、ここに心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

ネパールの人びとの生活上と基礎教育の充実を願いつつ二十数年、ようやく自立への道筋が見えてきた矢先の大惨事に、その気力を失わざるを得ない状況となってしまうましたが、一日も早く立ち上がれるよう復興に向けて、現地のジャイチネパールとともに尽力してまいる所存ですので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

理事長 小林 淳

## ジャイチネパール 日本の皆さんに 感謝します。

今回の地震は本当に大きな問題でした。このような時、まずは自分たちのことを考えました。家族のこと、仕事のこと、そして一番はジャイチのことが心配でした。バシフアント学校はどうなったか、カカニの被害はどうかと、現場へも足を運び、この災害にどうしたらよいか、それぞれ皆困りました。このような状況の中で、日本の皆さんには力強い救援をしていただき本当に感謝しています。

これからもネパールが良くなるために、ご協力をお願いいたします。

日本の皆さんの健康と災害の無いことを祈っています。(ビム・ラル・グルン氏談)



▲設計技師と打合せをするグルン氏(左側)



# ご協力有難うございました

この七ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

2014年12月21日〜2015年8月10日迄順不同敬称略

## ◆人的協力

- 〔埼玉県〕 皆川勇・恵娟
- 〔東京都〕 井本重喜、鎌倉恵子、鎌田はなよ、滝和美、田山豊實
- 〔神奈川県〕 岩崎浩平
- 〔長野県〕 白井千鶴子、柿島明子、金子仁乃、菊池健介、(株)北澤土建、斉藤一美、(有)佐藤新聞店、田村由紀子、根岸厚次・真貴子、松久よし子、宮入正法、柳澤利文
- 〔大阪府〕 和田恒夫
- 〔福岡県〕 和田恒夫

## ◆基金維持費・事業費

- 〔北海道〕 中川洋子、長嶋聡
- 〔福島県〕 岡村健
- 〔茨城県〕 魚津慶子、折本拓郎、神村和子、藤井英雄
- 〔栃木県〕 森聖哉
- 〔群馬県〕 島田寛治、島田昌俊、橘眞智子、塚越雅幸、堀越利

- 坂本ふみ
- 〔海外〕
- ネパール ホテルサンセツ トビユー・アルジュン・シン／絃子・トラチャン

- 通、割田甚一
- 〔埼玉県〕 齊藤節子、嶋田信子
- 〔千葉県〕 青木洋、高橋節子、竹部愛子、中根正義、辺見益蔵、向井夏詩、武藤貴子、武藤やよい
- 〔東京都〕 石田昭夫、今井正史、(株)イメジブレン千原卓司、(株)ウエック・トレック稲村道子、大田原房子、鎌倉恵子、鎌田はなよ、河野節子、黒田秀基、木村慈子、鈴木善久、須田清、滝和美、中川彰、新井田直子、西岡巖、西重正博、二瓶幸子、ネパール教育基金近藤榮子、野村明賢、正田英子、松田重箕、吉岡勝行

- 〔新潟県〕 野島連合青果(株)、中島英男、中村彰、箱山年子、牧幸男、増田シゲミ、松久よし子、松林進、宮澤令行、宮下静子、民主党長野県第三総支部、横関絢子、ジャイチ事務所寄付金箱
- 〔新潟県〕 帯瀬憲五、小森修
- 〔岐阜県〕 庄村敏
- 〔静岡県〕 石井泰子
- 〔愛知県〕 (株)葵製茶本田忠彦、伊藤正裕、尾上昇、小園四男、後藤多恵子、藤井久生、安田美奈子、山内京子
- 〔三重県〕 佐久間禮子
- 〔滋賀県〕 岡田千尋、木田信次、西村敏、ふくろう基金玉田盛二、松延宏昭
- 〔京都府〕 藤岡百合子
- 〔大阪府〕 三尾和子
- 〔兵庫県〕 新海泉、玉岡昇治
- 〔和歌山県〕 中前孝啓
- 〔鹿児島県〕 保拓夫
- 〔ネパールへ直接〕 オオツキナオミ

## ◆ネパール地震災害寄付金



△上田高等学校(止田市)では、生徒が中心になって募金活動

- 〔北海道〕 小野倫夫、加藤孟、河田三千子、菊池隆司、菊池義和、串田長久、小池靖子、高岡恭、玉木海修、内藤喜美子、中川洋子、長嶋聡、中村静子、服部昌男、本多俊郎、水口馨、山口斌・元子
- 〔青森県〕 前田泰久、丸山千代子
- 〔岩手県〕 笠原直枝、佐藤和人、藤井定子、前田直・芳子、八重樫孝・洋子
- 〔宮城県〕 石井優、小林嵩、林教子・尚子、樋渡玲子
- 〔福島県〕 大和田ナヲ子、岡村健、米倉啓示・直美
- 〔栃木県〕 秋山正子、大庭孝司、岡部勇一郎、(株)南ヶ丘牧場、森聖哉、綿谷芳雄
- 〔茨城県〕 魚津慶子、折本拓郎、神村和子、小林亨、長谷川秀雄、柳沼義夫
- 〔群馬県〕 朝岡正信、大原捷郎、阪本明子、島田寛治、島田昌俊、菅谷健吾、高田貴子、竹澤正道、竹村雅史、橘眞智子、塚越雅幸、津久井てる子、土屋邦夫、堀越利通、割田甚一
- 〔埼玉県〕 太田悦男、大西たみ・淳子、小澤昭信、小野美津男・婦志江、加藤美恵子、斉藤節子、佐藤真空(株)、坪田美恵子、中野京、馬場友子、根岸廣通、常陸民生、山田医療照明(株)中千広
- 〔千葉県〕 青木洋、足立雄一、池田誠一、伊藤利次、小賀田正子、加田公治、河内克子、小林朋晃、小宮芳子、佐藤恵子、鈴木輝隆、高橋節子、中根正義、野口広鎮、羽深文代、向井夏詩、武藤貴子、武藤やよい、横館久宣、吉田季子、吉村芳江
- 〔東京都〕 朝倉政雄、荒川みさ子、有田千代、アンランゲージス



「ガルフ 半身鳥、半身人間の姿で神様の乗り物 強い力を持ち寺院に鎮座している」 絵 マン

ヒマラヤの写真展と曼荼羅展で  
救援募金  
小林清英氏(右)と柳澤利文氏



クール、池ヶ谷和枝、池田  
圭伸、池田照子、石田昭  
夫、井田すみ、井上鍼灸院  
井上繁子、(株)イメージ  
レーン千原卓司、上原真知  
子・一茂、真覚寺梅井秀  
明、大畑直暉、大和田一  
紘、岡田信一、小川金三  
郎、小野寺えり子、尾身嘉  
一・恭子、加々美裕人、棧  
康子、鎌倉恵子、金子一  
夫、兼子幸子、金子洋子、  
鎌田はなよ、神長善次、川  
口律子、河野節子、黒田秀  
基、木村武彦、木村勉、木  
村慈子、木村裕子、小池敏  
雄、小松清秀、駒場智子、  
斉藤緑、桜井文隆、佐瀬萬  
亀、新林てる子、菅田安  
男、鈴木牧子、鈴木善久・  
瑞枝、志賀豊、助川紀子、  
須藤節子、弁護士須田清、  
高橋伸也、滝和美、田山豊  
實、土屋美智子・安藤雅

子、鶴田洋子、長井泉、中  
川彰、中崑いづみ、中村暢  
子、成宮博、西岡巖、西重  
正博、二瓶幸子、野村明  
賢、野村英子、橋上可和  
子、原嶋弘、日比野忍、広  
川信子、藤井方子、フロ  
リール調布田中すみ子部  
長・有志、保泉誠一、堀妙  
子、本間弘之、正田英子、  
増田太郎、松栄正子、松本  
謙一、松島長久、松田重  
箕、三木三江子、室賀隆  
夫、森精、森山アキ子、安  
原二郎、山科正平、山科俊  
子、山縣敏子、山田まゆ  
み、山田良子、吉岡造園(株)  
吉岡勝行  
〈神奈川県〉  
石井清・ゆきえ、岩崎浩  
平、内海千鶴子、上村陽  
子、河津春子、河津誠、木  
上マツ、串田知三、串田照  
代、小林裕、小林みよ子、  
櫻井道子・小山佐都子、田  
中光弘、(有)中川緑花園代表  
取締役中川洋、羽佐間素  
子、長谷川安正、林田久美  
子、原重一、春本功、堀内  
弘栄、松浦信明、松田武  
彦、丸山進治、安延義弘、  
湯沢豊子、吉川卓子  
〈山梨県〉  
大庭仁美  
〈長野県〉  
合葉佐良子、(株)アオヤギ印  
刷青柳順一郎、(株)アサマ  
ネット代表取締役赤羽功、

あしすの会代表金澤悦子、  
安達寛、井沢永美、石川賢  
三、石橋久夫、井出正三、  
井出守雄、上田高等学校生  
徒会、上田土地建物(株)、白  
井千鶴子、(有)うづら家徳武  
敏幸、内田守之、内野倉千  
枝子、内山富之、大久保千  
昭、奥野恵子、小埜沢浩  
一、小野沢操、越知富夫、  
小山田秀士、柿島明子、金  
子明代、金子仁乃、(株)上山  
田ホテル若林和子、木内新  
一郎、菊池健介、北澤純  
一、清住栄子、工藤れい  
子、久保田寛人、黒岩あゆ  
み、黒沢勇人、高本洋子、  
小平篤、小林淳、小林展  
子、小林清英、小林康、小  
林公治、小林莊一・靖子、  
小林武彦、小林直文、小林  
久雄、国際交流フェスティ  
バル in MARUKO、小  
林清英写真展・NPOヒマ  
ラヤを愛する会柳澤利文、  
五味あつ美、小宮山高雄、  
小山渥子、税理士法人小山  
会計、小山寛、斎藤一美、  
斉藤美和子、坂井永一、  
佐々木美保、佐々木牧夫、  
笹本常夫、澤山啓司、清水  
きよ子、清水純子、島田基  
正、下村聖、(有)信州ファ  
ム荻原荻原昌真、鈴木佳快  
代、須藤俊吉・栄子、迅町  
幸見、(有)大和印刷、高野知  
久、滝沢千栄子、滝沢真  
理、滝沢恵、滝澤良一、武



長和町役場職員と  
同議会議員からの支援

内美栄子、武田順治、田中  
富男、田村由紀子、土屋明  
子、土屋興垂、出浦喜丈、  
(株)デルトラウム代表取締役  
内山富之、富田万里子・D  
i p a k M a i i a、豊  
田祐一、永井幸子、長野県  
連合青果(株)、税理士法人長  
野合同経理センター、中澤  
知史、中村彰、(株)長門牧場  
代表取締役小林久雄、長和  
町役場職員有志、長和町議  
会有志、名倉俊城、西村允  
男、根岸厚次・真貴子、箱  
山年子、橋詰美代子、羽田  
俊祐、花岡静枝、日置勇  
二、福澤和子・西岡啓、福  
澤貴美恵、舟木公栄、堀邦  
昌、牧野百合子、増田幸  
一・良子、増田シゲミ、益  
子輝之、松久よし子、丸山  
幸雄、三沢和人、溝上健、

宮下篤、宮下静子、民主党  
長野県第三総支部、モチー  
フの会、森田繁良、矢嶋榮  
子、柳沢利文、山越好彦、  
山崎都至美、山崎やす、山  
口弘子、依田窪南部中学校  
ボランティア委員会、依田  
健一、横関絢子、六川楨彌  
〈新潟県〉  
岡村順子、帯瀬憲五、小森  
修  
〈岐阜県〉  
足立幸雄・光子、庄村敏、  
山本佳子  
〈富山県〉  
川上英子、佐々木真理  
〈福井県〉  
〈合〉上田農園上田輝司、  
金森朗子、東方嘉浩  
〈石川県〉  
越野京子、出村巖・雅美  
〈静岡県〉  
朝倉農場朝倉洋造、石井泰  
子、杉浦久仁枝、高橋義  
廣、寺井智子、松原京子、  
山梨加代子  
〈愛知県〉  
(株)葵製茶本田忠彦、浅井延  
子、伊藤正裕、大森森次、  
加藤光弘・恵子、神田孝  
子、小園四男、後藤多恵  
子、城基義、白澤たづ子、  
都築宏子、寺田次郎、坂脩  
二、丹羽千春、原田さち、  
藤井久生、藤原純子、本庄  
周子、水野充彬、村瀬政  
子、安田美奈子、依田惇  
〈三重県〉  
上山栄、松井純一、安井  
将・みすず  
〈滋賀県〉  
市橋宏、大森敦之、岡田千  
尋、木田信次、権並清、竹  
村順子、松延宏昭  
〈京都府〉  
小林久恵、趙景子  
〈大阪府〉  
北村哲也、佐味瑠子、東幸  
子、東康正、前川達哉・史  
絵、三尾和子、和田重子、  
和田恒夫  
〈兵庫県〉  
小野道彦・裕子、新海泉、  
玉岡昇治、丸尾信  
〈奈良県〉  
河野良文  
〈和歌山県〉  
大野こまさ、中前孝啓  
〈岡山県〉  
前田桂子  
〈徳島県〉  
細川俊秋、(有)山根自動車  
〈福岡県〉  
坂本ふみ、山下きよし  
〈大分県〉  
河野幸次・サヨ子、寺澤侃  
〈鹿児島県〉  
国崎敏広・栄子、保拓夫、  
福吉巧  
〈沖縄県〉  
小野啓子  
ありがとうございました。  
今後とも宜しくお願い致し  
ます。



### 地震に負けないで

地震発生から約一カ月後の六月三日、カカニ・ブライトー学校に、ネパール国内の有名な芸能人七名ほどが訪れて、歌や踊り、寸劇などを校庭に設けられた特設ステージで演じ、また、会場に集まった大勢の生徒や村人たちとも一緒に唄ったり踊ったりして楽しい時間を過ごしました。

これは、四月二十五日に



▲▼芸能人を招いての癒しのプログラム 地震の影響でパニックになっている人々の心・精神を少しでも癒す目的 (ブライダー学校での歌、踊り)

続いて五月十二日の二度に亘る巨大地震と、二万四千回を超える余震の恐怖を少しでも和らげてもらおうと行われたもので、参加した人たちに地震の安全なことや過度な心配をしないよう呼びかけました。(ビム・ラル・ゲルン)



▲イチゴ栽培に意欲を燃やすカカニの若い農民たち



### カカニのイチゴは

多くの家屋が倒壊の被害を受けたカカニのイチゴ栽培地帯では、畑に目立った崩落被害等はありませんでしたが、来期のためのイチゴの子苗を採取する時期に地震と遭遇し、住居の修復やその後の余震の恐れから、身を入れて農作業をすることが出来ない状態の農民が大勢おり、今のところ半年の三割から四割の作付け状況と言われています。農家収入を支えてきたカカニの今年のイチゴの収穫量の減少が心配されるのですが、そのような中で、農業事務所から試験用として提供されたイチゴ苗の栽培や、積極的に苗作りに取り組んでいる若い農業者たちもおり、今後の産地の復興に期待をしたいと思います。



▲レンガを積み上げていく新築工事現場



▶地震後いくつかの寺院が倒壊してしまっているパタン

### 進めぬ憲法制定

憲法草案委員会会長から六月三十日に憲法制定会議長に草案が提出され、制定会議に諮られたものの合意に至らず現在も調整が続いています。ネパールコングレスやネパール共産党エレマ、連合共産党マオ主義の主力政党は、過半数でこの憲法を認定させるよう考えていますが、八つの連邦州とする線引きなどが大きなネックとなっており、相当の議論を必要としています。

(ビム・ラル・ゲルン)

### ◆寄附品

- 〔北海道〕 中川洋子
- 〔埼玉県〕 嶋田信子
- 〔群馬県〕 松原啓子
- 〔千葉県〕 青木洋小宮芳子
- 〔東京都〕 安部良子、小川陽子、兼子幸子、佐瀬萬亀、新林てる子、滝和美、ネパールの子供達に文具を届ける会、野村建設工業(株)東京営業部、原田裕子、森山アキ子、山縣敏子
- 〔神奈川県〕 上村陽子、小林みよ子
- 〔長野県〕 白井千鶴子、(有)美ヶ原燃料、柿島明子、加藤美幸、菊池健介、清住栄子、高本洋子、五味あつ美、小森ちえみ、斎藤美、大門郵便局、(有)大和印刷、武石郵便局、滝沢英子、田村由紀子、富田万里子、豊田祐一、長久保郵便局、長門小学校子育て委員会、堀邦昌、松久よし子、(株)丸子信州電気、宮下静子、山口孝、依田窪南部中学校ボランティア委員会
- 〔滋賀県〕 苗村善和
- 〔京都府〕 京都市立芸術大学教務学生課 趙景子
- 〔大阪府〕 (株)シンコー
- 〔兵庫県〕 園田学園女子大学図書館乾安代、丸尾信
- 〔佐賀県〕 平尾紀美子
- 〔台湾〕 台湾、パッチワークグループ (ネパールへ直接)
- 田山豊實

# 事務局だより

## ▼ジャイチ

- 1月 ・ 機関48号の作業と発送 (約1300通)
- 2月 ・ 平成27年度事業計画・予算案の作成
- 3月 ・ 理事長・常務理事がネパールへ総合指導及び農業指導  
・ 理事会開催 (事業計画・収支予算等の承認、職務執行状況報告)  
・ 内閣府へ平成27年度の事業計画書等を提出
- 4月 ・ 決算準備  
・ ネパール地震災害による緊急支援業務
- 5月 ・ 臨時理事会開催 (ネパール地震災害支援について)  
・ 上田市に法人税の減免申請書を提出、6/15日承認  
・ 平成26年度決算監査実施  
・ ネパールの曼荼羅・仏画展(ヒマラヤを愛する会主催)に出席 (上田市)  
・ 24日、国際交流フェスティバル丸子に出席  
・ 理事会開催 (平成26年度事業報告・決算等の承認、職務執行状況報告)
- 6月 ・ 定時評議員会開催 (平成26年度事業報告・決算の承認)  
・ 内閣府へ平成26年度事業報告書等を提出  
・ ネパールの曼荼羅・仏画展 (ヒマラヤを愛する会主催) に出席 (長野市)
- 7月 ・ 機関紙49号企画  
・ 丸山常務理事地震災害調査のため現地に派遣

バザーのお知らせ 9/6 あいとびあ白田(佐久市)

## ▼ジャイチネパール▼

- 1月 ・ 冬休みに入る・スポーツ試合大会  
・ 予算の作成・SLCの予備試験
- 2月 ・ 郡教育所の代表者を含むSMCとミーティング
- 3月 ・ 学年末の最終試験  
・ 森林火災の対策に対する啓発プログラム実施 (8・9年生)  
・ SLC試験レカリ・バシファント学校33名、ライター学校14名の生徒受験
- 4月 ・ 大地震発生4/25
- 5月 ・ 地震災害のため両学校休校  
・ プライタ-学校に建築専門家を派遣し地震災害調査  
・ 被災建物の緊急修理工事開始
- 6月 ・ SLC試験 バシファント学校6名合格・ライター学校名11名合格  
・ レカリ・バシファント学校に文部省地震災害調査に入る
- 7月 ・ 両校夏休みに入る  
・ 丸山常務理事と現地調査及び被害コスト積算



▲家に帰る車を待つ子どもたちの明るい表情にホッとする(カカニにて)

地震のときのこと  
人口が集中するネパールの首都カトマンズでは、震災後、人々の間に七十二時間以内にまた大地震が来るとか、疫病が大流行して大勢の人が亡くなる、などの風聞が飛び交ったよう

です。そのために、出身地へ帰る人たちが、地方へ逃れるものが多くなり、市内はいつもの賑わいを失ったと言います。あれから四カ月、人々も戻り始めて徐々に活気も出てきているようです。  
日頃から信仰心が篤く、祈りの気持ちを忘れないネパールの人たちは、厳しい自然の中に生きていくからこそののでしょうか、苦難を表すこともなく日々の生活を続けています。  
地震直後のメッセージには、そんな様子を伺うこと

ができます。  
三日間家の裏のキャベツ畑で、一晩は空の下で寝ないで自分の家を見ながら、あと二日は上だけビニールシートをかけて家を見ながら家族と過ごしました。携帯電話の充電もできず、雨も降って夜中は冬の様に寒かったです。テレビはまだ見られないが、ラジオや新聞で他の地域で建物が壊れたり、いろんな被害を見たら、私たちの苦勞は何もない位です。  
(四月二十九日)

多くの財産、多くの人々が命を失いました。私たちだけが神様のお陰で助かったのでしょうか。無事で生きていきます。  
(五月六日)

八十二年前も大地震がありました。今回はそれより小さかったが、かなり影響を与えています。この災害で改めてネパールの政府及び国民に、建物の建設方法、事前の予測、安全対策について大きな教訓をもたらしました。  
(五月六日)



▲地震前のパタンのダルパール広場

### 今年の「JAITI ネパールの農場と 学校訪問の旅」 は中止致します。

お願い  
ネパールへのジャイチの荷物運搬(主に学校の布カバン・文房具等)のお手伝いをしてくださる方は非ご連絡下さい。

- 宮下 裕様 香川県善通寺市 十四年 一月
- 柴田初子様 神奈川県藤沢市 十四年 八月
- 長嶋みどり様 北海道東川町 十四年 九月
- 作田信彦様 東京都八王子市 十五年 一月
- 矢嶋 嶺様 長野県上田市 十五年 七月
- 鈴木 義弘様 宮城県名取市 一五年 七月
- 金子雄一郎様 東京都板橋区 ○八年
- 和田 正史様 大阪府堺市 十四年 一月

集めています	
文房具	定規/三角定規 ▶レカリ・バシファント学校とライター学校用
毛糸	帽子を編みます 編みぐるみ・タワシなど ▶レカリ・バシファント学校1・2年生用 ▶バザー出品用品を作ります
布	通学カバンを縫います ▶レカリ・バシファント学校低学年用
書き損じハガキ	切手に替えます(未使用ハガキ・年賀ハガキの余りも歓迎) ▶通信費として活用します。
古切手	換金します(未使用切手も歓迎) ▶ネパールの両学校の運営費(切手の周りを5ミリ残してください)
手ぬぐいタオル	未使用のもの ▶ネパールの学校用ほか

### 物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りしますと共に今までのご支援に感謝いたします。

宮下 裕様 香川県善通寺市 十四年 一月  
柴田初子様 神奈川県藤沢市 十四年 八月  
長嶋みどり様 北海道東川町 十四年 九月  
作田信彦様 東京都八王子市 十五年 一月  
矢嶋 嶺様 長野県上田市 十五年 七月  
鈴木 義弘様 宮城県名取市 一五年 七月

### 編集後記

ネパールの建物のそのほとんどは、石またはレンガを積み上げた土を塗りつけただけの構造のため、今回の大地震によりこれらの建物が倒壊しています。一方で、燃えるものが少ないことから火災はほとんど無かったと言います。  
日本家屋には、スジカイや火打ちなどといった建物の構造が長い歴史の中で育まれ、また、東日本大震災以降も一層の耐震構造による建築が進められていますが、カトマンズ市内で、地震後の今も従来の工法による建築が行われている現場に遭遇すると、果たして、今回の教訓は生かされるだろうか、少々心配の念を抱きます。  
昨年の御嶽山の爆発に引き続き箱根や浅間山の火山活動が心配されています。  
自然災害は、いつ、どこで、だれに牙を向けるかわかりません。かと言って怖れては前に進まない、心して日々を過ごして行くかと思えます。